

2021 年度の事業報告書

2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人

1 事業の成果

以下の事業を実施し、多数の一般市民に対して天体観測・天体観測教室・天文科学振興のための講演会などおよび刊行物の発行やホームページでの発信を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対 象者の 範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
天体観望会	第 87 回花山天体観望会「太陽」曇 H α 望遠鏡で太陽のプロミネンス観察、小望遠鏡で太陽面の観察、「太陽」についてのミニ講演会をオンライン (YouTube) で実施した。	(A) 5 月 3 日 (B) 花山天文台 YouTube 配信 (C) 7 名	(D) 一般 市民及び この法人 の会員 (E) 300 名	58
	第 88 回花山天体観望会「月」晴 45 cm 望遠鏡と小望遠鏡での月の観察、「月」についてのミニ講演会、星空教室をオンライン (YouTube) で実施した。	(A) 5 月 22 日 (B) 花山天文台 YouTube 配信 (C) 6 名	(D) 一般 市民及び この法人 の会員 (E) 300 名	16
	第 89 回花山天体観望会「星雲と星団」雨 45 cm 屈折望遠鏡の見学、4 次元宇宙シアター鑑賞、「星雲と星団」についての講演会を行った。	(A) 7 月 31 日 (B) 花山天文台 (C) 16 名	(D) 一般 市民及び この法人 の会員 (E) 26 名 (コロナ 禍のため 定員 32 名)	77
	第 90 回花山天体観望会「名月と名曲」晴 45 cm 望遠鏡で木星の観察、小望遠鏡での満月とも生のガリレオ衛星の観察、「木星」に関するミニ講演会、星空教室をオンライン (YouTube) で実施した。	(A) 9 月 20 日 (B) 花山天文台 YouTube 配信 (C) 9 名	(D) 一般 市民及び この法人 の会員 (E) 300 名	40

	第 91 回花山天体観望会「土星」晴 45 cm望遠鏡で土星の観察、小望遠鏡で木星とガリレオ衛星、「土星」に関するミニ講演会を実施した。	(A)10月23日 (B)花山天文台 (C)15名	(D)一般市民及びこの法人の会員 (E)30名 (コロナ禍のため定員32名)	80
	第 92 回花山天体観望会「太陽」晴 H α 望遠鏡で太陽のプロミネンス観察、小望遠鏡で太陽面の観察、「太陽」についてのミニ講演会をオンライン (YouTube) で実施した。	(A)9月20日 (B)花山天文台 YouTube 配信 (C)6名	(D)一般市民及びこの法人の会員 (E)300名	24
天体観測体験教室	第 13 回子ども飛騨天文台天体観測教室 コロナ禍のため、廃止	(A)8月7日～8月9日 (B)飛騨天文台他を予定 (C)3名	(D)一般市民及びこの法人の会員 (E)0名	282
	第 10 回飛騨天文台自然発見ツアー コロナ禍のため、中止	(A)8月7日～8月9日 (B)飛騨天文台他を予定 (C)3名	(D)一般市民及びこの法人の会員 (E)0名	0
天体観望会指導者養成講座	第 5 回天体観測指導者養成講座 晴 太陽と月の観測の仕方を2回連続で初心者に指導をした。その1回目である。	(A)11月7日 (B)花山天文台 (C)5名	(D)一般市民及びこの法人の会員 (E)8名	344
	第 6 回天体観測指導者養成講座 晴 太陽と月の観測の仕方を2回連続で初心者に指導をした。その2回目である。	(A)11月13日 (B)花山天文台 (C)6名	(D)一般市民及びこの法人の会員 (E)7名	
天文科学振興のための講演会等	第 26 回講演会 第 1 部「人類が初めて見たブラックホール」本間希樹氏 (国立天文台教授、東京大学併任教授) 第 2 部「星の磁石は反転するか?」中道晶香氏 (京都産業大学共通教育推進機構教授)	(A)6月6日 (B)web 開催 (C)7名	(D)一般市民及びこの法人の会員 (E)52名	31

	<p>第 27 回講演会 第 1 部「時空と超ひも」 橋本幸士氏（京都大学理学研究科教授） 第 2 部「ノーベル賞とカオス」 酒井敏氏（京都大学人間・環境学研究科教授）</p>	<p>(A) 12 月 5 日 (B) web 開催 (C) 7 名</p>	<p>(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 62 名</p>	23
	<p>京都千年天文学街道 明月記コース 古代の天文現象を解説しながら、それらに関連した歴史的名所を訪問した</p>	<p>(A) 6 月 12 日 (B) 今出川通 (C) 3 名</p>	<p>(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 5 名</p>	80
	<p>暦合戦コース 沖方丁原作「天地明察」で描かれた渋川春海の旧跡を訪問した。</p>	<p>(A) 12 月 13 日 (B) 西大路 (C) 5 名</p>	<p>(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 8 名</p>	
<p>刊行物や HP による情報発信提供</p>	<p>HP の更新</p>	<p>(A) 随時 (B) 事務所 (C) 3 名</p>	<p>(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 450 名</p>	1060
	<p>会報「あすとろん」55 号発行 各種天文現象の解説の他、太陽黒点サイクル、星空視力実験、古・中世の月蝕観、花山天文台の歴史などを掲載した。</p>	<p>(A) 6 月 (B) 事務所 (C) 5 名</p>	<p>(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 450 名</p>	
	<p>会報「あすとろん」56 号発行 各種天文現象の解説の他、本能寺の変と太陽活動、観望会報告などを掲載した。</p>	<p>(A) 9 月 (B) 事務所 (C) 5 名</p>	<p>(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 450 名</p>	
	<p>会報「あすとろん」57 号発行 各種天文現象の解説の他、2020 年 6 月の部分日食ライブ配信・天体指導者養成講座の報告などを掲載した。</p>	<p>(A) 12 月 (B) 事務所 (C) 5 名</p>	<p>(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 450 名</p>	
	<p>会報「あすとろん」58 号発行 各種天文現象の解説の他、電視観望、金星の満ち欠け、クレーター成因論争、花山天文台での黒点スケッチ、花山天文台の歴史などを掲載した。</p>	<p>(A) 3 月 (B) 事務所 (C) 5 名</p>	<p>(D) 一般市民及びこの法人の会員 (E) 450 名</p>	

総会	第14回通常総会	(A) 6月6日 (B) 花山天文台 (C) 3名	この法人 の正会員 310名	0
----	----------	---------------------------------	----------------------	---

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事業費の金額 (単位：千円)

(備考)

- 1 2は，(1)には特定非営利活動に係る事業，(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には，定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの，当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合，「実施しなかった」と記載する。